

住民懇談会での主な意見

●子育て支援で「改善・取り組んでほしい支援策」

- ・延長保育、土曜保育、学童保育の時間を長くしてほしい。
- ・東部地区の学童保育を実施してほしい。 ・ 保育園、小学校の駐車場が狭いので改善してほしい。
- ・小学校校舎の老朽化対策に取り組んでほしい。
- ・通級指導教室、発達障がいの子どもに対する対応、特別支援学級の充実。
- ・小中学校の給食費無料化。 ・ 医療費を高校生まで無料化する。
- ・夏場に学校でスポーツドリンクを飲ませてほしい。
- ・病児、病後児の託児所を作ってほしい。 ・ 小児科を誘致してほしい。
- ・インフルエンザの予防接種の補助。 ・ 不妊治療を充実させる。
- ・ファミリーサポート事業の充実（子育てサポーター等）。
- ・親が集える場所作りをする（ママカフェ）。
- ・B&Gスイミングスクールで八百津町の子どもを優先してほしい。
- ・公園整備、キャンプ場、プレーパーク（アウトドア施設）を作る。
- ・図書施設を充実させる。 ・ 児童館を作ってほしい。
- ・通学路の歩道整備、安全対策をしてほしい。 ・ 街路灯を設置してほしい。
- ・バス路線が地域のニーズにあっていない。 高校生のバス通学に利便性を図ってほしい。
- ・中高一貫のメリットを増やす。 ・ イベントをもっとやってほしい。
- ・出産祝い金の創設をする。 ・ 積雪時の対応が遅いので改善してほしい。
- ・今回のような懇談会を実施する。



●定住者を増やすための「活性化策」

- ・保育料の無料化、小中学校の学費を無料にする。 ・ 給食で牛乳の代わりに、お茶や豆乳などを出す。
- ・土曜、日曜日でも保育園や園庭を開放する。
- ・高校生のいる子育て世帯に通学支援、医療費助成をする。
- ・八百津高校を特色ある学校にする（学力、スポーツ、英語）。
- ・公共料金の値下げをする（水道代、ゴミ袋、国民健康保険料）。
- ・国道418号沿いに町の特産品が買える場所を設置する（道の駅）。
- ・やおつトンネルを利用した活性化を考える。 ・ 古民家カフェなど、おしゃれな場所があると良い。
- ・サイクリングロードを設置する。 ・ 観光客を呼べるようなものを作る。
- ・フォトゲイニングを開催する。 ・ 八百津町の産業を体験型にしてみる。
- ・久田見ブランドの創設をする（米、酒、油あげなど）。 ・ ペレットストーブ等の補助金を導入する。
- ・YAOバスを使いやすく、路線をもう少し細かく設定する。